

平成29年度6月補正予算(案)の概要

1 一般会計補正予算

(1) 現計予算額	96,200,000 千円
(2) 補正額	316,664 千円 (対前年度6月補正 ▲309,562千円減、▲49.4%減)
債務負担行為	135,772 千円

【補正額の財源内訳】

国県支出金 13,474千円 市債 133,600千円 その他 81,436千円 一般財源 88,154千円

(3) 補正後の額	96,516,664 千円 (対前年度6月補正後 3,581,391千円増、3.9%増)
-----------	--

2 一般会計補正予算の主な内容

No.	事業名	事業費	概要	事業別概要書
1	保育所緊急整備事業費補助金	①+② 65,681 千円 35,081 千円 【債務負担行為】 135,772 千円 ③▲100,691千円	待機児童対策として民間法人が計画している保育所整備に対する一部助成 ①学校法人ひかり幼稚園 48,274千円 ・小規模保育施設新設(定員18名) ②株式会社 GRAZIE(グラーチエ) 17,407千円 ・小規模保育施設新設(定員19名) ③社会福祉法人 さとに会 ・定員(15名)増、補助基準変更に伴う増額 ・工期変更による翌年度執行分の減額及び債務負担行為の設定(事業期間H29～30)	P9 ・ P30
2	要保護・準要保護児童就学援助費	24,832 千円	経済的な理由で就学が困難な子どもを持つ保護者への支援の拡充 ①国の要保護児童・生徒に対する新入学学用品費等の補助単価の見直しに呼応した、準要保護児童・生徒の補助単価の見直し 8,856千円 ②H30新入学児童・生徒から、新入学学用品費の支給時期を6月から入学前の3月に前倒し 15,976千円	P25 ・ P26
3	市民との協働による除雪推進経費(除雪費、防災・安全交付金事業費)	42,983 千円	除雪機械等を充実し、除雪対策を強化するとともに、市民との協働による除雪を推進する経費 ①除雪費 1,439千円 町内会に貸与している小型除雪機(333台)を3年周期で点検する経費(111台分) ②防災・安全交付金事業費 41,544千円 ・町内会に貸与する小型除雪機の追加購入(44台分) ※当初予算計上分6台と合わせ50台を確保。3年間で150台程度整備。 ・凍結防止剤散布車(1台)購入	P21 ・ P22

【裏面もあります】

4	地域おこし協力隊事業費	5,658 千円	地域おこし協力隊員を募集し、地方創生を推進する経費 ①しいたけ栽培技術の習得を図り、鳥取茸王のブランド化と定住を促進する経費 <u>2,400千円</u> ②遊休不動産のリノベーションに関する推進組織の運営、中心市街地の遊休不動産の掘り起し、調査研究を行う経費 <u>3,258千円</u>	P16 ・ P19
5	国際観光推進事業費	2,500 千円	訪日客が増加傾向にある台湾・香港の有名ブロガーを招致し、本市の魅力を発信してもらい、さらなる海外観光客の誘客を図る新型FAMツアー業務の委託経費	P12